

## 平成23年度全国健康保険協会(船員保険)決算報告書の概要

- 船員保険勘定の収入は480億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が344億円(71.7%)、任意継続被保険者保険料が14億円(2.9%)、国庫補助金・負担金が36億円(7.4%)、職務上年金給付等交付金が80億円(16.6%)、準備金戻入が5億円(1%)等となっています。
- 船員保険勘定の支出は480億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が270億円(56.3%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が108億円(22.6%)、介護納付金が33億円(6.8%)、業務経費・一般管理費が33億円(6.8%)、準備金繰入が34億円(7.1%)等となっています。
- 船員保険勘定の財政収支については、準備金繰入を除いた収支差は34億円となります。

(単位:億円)

		23年度		
		予算額(a)	決算額(b)	予算決算 差額(b-a)
収 入	保険料等交付金	344	344	-
	任意継続保険料	15	14	1
	国庫補助金等	30	36	5
	職務上年金給付等交付金	82	80	3
	その他	1	2	1
	準備金戻入	5	5	0
	計	478	480	3
支 出	保険給付費	281	270	11
	拠出金等	111	108	3
	介護納付金	33	33	0
	業務経費・一般管理費	39	33	6
	その他	1	2	1
	予備費	3	-	3
	準備金繰入	10	34	24
	計	478	480	3

(注1) 東日本大震災関係の特例等は以下のとおり。

国庫補助金等には災害臨時特例補助金(5億円)、震災に係る特定健康診査・保健指導補助金(0.4百万円)を含めて計上している。

保険給付費には一部負担金等免除に伴う費用(3億円)、傷病手当金等に関する特例に伴う費用(3百万円)を含めて計上している。

業務経費・一般管理費には健診及び保健指導の自己負担金の免除に係る費用(1百万円)を含めて計上している。

(注2) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。